

令和7年(2025年)9月30日

保護者の皆様

札幌市立東札幌小学校
校長 末原 恵蔵

本校における「全国学力・学習状況調査」の結果
及び改善の方向等についてのお知らせ

秋冷の候 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、4月17日(木)に6年生を対象として実施した「全国学力・学習状況調査」における設問ごとの正答数や誤答数などが分かる個人票を7月24日(木)に6年生の保護者の皆様に配付させていただきました。

そのデータをもとに、本校の調査結果について分析を行い、その概要を取りまとめましたので、お知らせいたします。

今回の調査結果における課題及び改善の方向等に基づき、学校全体として、今後の学習指導の改善に役立ててまいります。

今後とも、保護者の皆様には、本校への教育活動にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本校の概要

【内容】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- ◆全国平均を下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「書くこと」

- ◆全国平均を下回っている。

「読むこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。
- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くこと。
- 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えること。
- 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。
- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。

改善の方向

- 同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味を考えて文の中で正しく使う学習活動の充実。
- 複雑な事柄を分解して捉えたり、多様な内容を要素ごとに分類したりする際に、短い語句で端的に表し、図で表しながら考えをまとめる学習活動の充実。
- 言葉の由来や変化について理解し、会話や文章の中で正しく使う活動の充実。
- 自分が知りたい内容に関する言葉を取り上げ、更に質問しながら理解を深め、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる活動の充実。
- 「書いてみたい」という学習意欲につながる題材設定。ICTのよさを効果的に活用する指導の充実。
- 説明的な文章を読む目的を明確にし、文章や図表など複数の資料から必要な情報を取捨選択・整理・再構成しながら、それぞれの資料を関連付けて考える学習活動の充実。

【小学校算数】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【領域】

「数と計算」

- ◆全国平均を下回っている。

「図形」

- ◆全国平均を下回っている。

「測定」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「変化と関係」

- ◆全国平均を下回っている。

「データの活用」

- ◆全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 異分母の分数の加法の計算をすること。

例) $1/2 + 1/3$ を計算しましょう。

- 台形の意味や性質について理解をすること。

- 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述すること。

- 目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。

例) 2023年の都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、2013年より増えたかどうか、下のアとイから選んで、その記号を書きましょう。また、その記号を選んだ理由を、言葉や数を使って書きましょう。

改善の方向

- 分数の加法及び減法の計算の仕方を分数の意味や大きさに着目して考える活動の充実。

- 辺の長さや角の大きさ、辺の位置関係に着目して、図形を弁別したり、構成の仕方を考えたりする活動の充実。

- 日常の事象について、ある数量を調べようとするときに、それと関係のある数量を見だし、それらの数量の関係を把握して問題を解決する活動の充実。その際、二つの数量関係を表・式・言葉を用いて表現することを大切にすること。

- 日常の事象について、目的に応じて、必要なデータを収集し、データの特徴や傾向を捉え考察する活動の充実。例えば、興味・関心や問題意識に基づき、棒グラフの項目間の関係を読み取ったり、目的に応じて適切なグラフを選択して考察したり、表から導いた結論の根拠となる数に着目したりすることができるようになることを大切にすること。

本校の概要

【領域】

「エネルギー」を柱とする領域

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「粒子」を柱とする領域

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「生命」を柱とする領域

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「地球」を柱とする領域

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

➤ 乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いていること。

➤ 水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現すること。

➤ レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること。

➤ 赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現すること。

改善の方向

➤ 自然の事物・現象と知識を関係付けたり、知識を相互に関連付けたりして理解を深める活動の充実。

➤ 結論を見いだす過程において、結果そのものと、そこから言えること（考察）を区別して、より妥当な考えをつくり出すことができるよう、子どもの表現を整理する教師による関わりの充実。

➤ 問題を見いだす力を育むために、観察、実験の結果を比較して、差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目し、一人一人が見いだした問題をノートなどに書くなどの、思考し表現する活動の充実。

➤ 変える条件や変えない条件を整理しながら、実験の方法を考えることの重要性について意識した授業の充実。

質問紙の回答から見えてきた

《 東 札 幌 小 の 子 ども 》

 …全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

 …全国と比較して否定的な回答の割合が低いもの



学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか

健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか

PC・タブレットなどのICT機器を用いて、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる

《よさとして》

- 国語や理科の学習に対する興味・関心や授業内容の理解度が高まっている。
- 理科での学びを生活に生かしている。
- ICT機器を使用する習慣が付いてきている。
- 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人に相談できる。
- 授業で学んだことを実生活に結び付けて考えたり、普段の生活に役立ったりしている。

《課題として》

- 家庭学習に取り組む時間。
- 自分の考えをうまく伝える工夫。
- 学級での話し合いを自分が努力すべきことに結び付けること。
- 自分と違う意見への理解。
- 学校での学びと健康的な生活を送ることを結び付けること。
- ICT機器の活用。